

第8回（令和3年度第1回）霞ヶ浦流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

開催概要

1. 日 時：令和3年5月27日（木） 14：00～15：00
2. 場 所：WEB会議（Microsoft Teams）
3. 出席者：協議会構成員（順不同）

龍ヶ崎市長 中山 一生

行方市長 鈴木 周也

土浦市長 安藤 真理子（代理：総務部 防災危機管理課 主査 富島 幸弘）

石岡市長 谷島 洋司（代理：総務部 防災危機管理課 課長 惣野代 薫）

鹿嶋市長 錦織 孝一（代理：市民生活部 交通防災課 主事 谷田川 拓巳）

潮来市長 原 浩道（代理：参事兼総務課長 実川 智史）

稲敷市長 筧 信太郎（代理：係長 宮崎 信幸）

かすみがうら市長 坪井 透（代理：総務部 危機管理課 課長 大和田 浩）

神栖市長 石田 進（代理：生活環境部 防災安全課 参事兼課長 佐々木 信）

鉾田市長 岸田 一夫（代理：総務部長 小沼 喜勝）

小美玉市長 島田 穰一（代理：小美玉市副市長直轄組織 危機管理監 石井 光一）

美浦村長 中島 榮（代理：経済建設部 生活安全課 課長 笹倉 英雄）

阿見町長 千葉 繁（代理：町民生活部 防災危機管理課 課長 山崎 厚）

河内町長 雑賀 正光（代理：総務課 課長 諏訪 洋一）

利根町長 佐々木 喜章（代理：課長補佐 齊藤 秀樹）

香取市長 宇井 成一（代理：総務部 総務課 副参事 山本 章夫）

稲敷地方広域市町村圏事務組合管理者 中山 一生（代理：消防長 坂本 操）

茨城県 防災・危機管理部 防災・危機管理課長 飛田 聡志（代理：副参事 大久保 孝）

茨城県 土木部 河川課長 林 利家

水戸土木事務所長 羽成 英臣

潮来土木事務所長 栗林 俊一

土浦土木事務所長 大石 直人

鉾田工事事務所長 鈴木 慎一

竜ヶ崎工事事務所長 生田目 好美

千葉県 防災危機管理部 危機管理課長 齋藤 和義（代理：副主査 吉岡 聡）

千葉県 県土整備部 河川整備課長 角田 秀樹（代理：河川環境課 椿原 保彦）

香取土木事務所長 山口 浩

気象庁 水戸地方气象台長 山田 隆徳

気象庁 銚子地方气象台長 永田 眞一

日本貨物鉄道株式会社 安全推進部長 松尾 正博（代理：副部長 川上 浩司）

鹿島臨海鉄道株式会社 代表取締役専務 松尾 直哉（代理：貨物事業部長 飛田 浩一）

水資源機構 利根川下流総合管理所長 小島 幸康

国土交通省関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所長：小櫃 基住

4. 開催状況

WEB会議（Microsoft Teams）で開催状況



5. 協議会内容

- ・ 協議会規約改定について
- ・ 令和3年幹事会報告について
- ・ 令和2年度取り組み実施状況（代表事例）について
- ・ これまで5ヶ年の減災対策協議会の取り組み状況（総括）について
- ・ 取り組み方針（案）改定について
- ・ 今後の取り組み支援について
- ・ 減災対策協議会等のスケジュール（案）について
- ・ 情報提供資料

6. 協議結果

令和2年度に実施した各構成員の取組の進捗状況、実施状況等について報告を行い、過去5年間の取り組み状況を確認した。また、取り組み方針（案）改定についての情報が共有され、5月27日付で改定することです承された。

事務局より、災害対策基本法の改正に伴う氾濫開始相当水位の設定や、水害リスクラインの水位予測時間の延長等に関する情報提供が行われた。

7. 主な意見等

- ・ 避難勧告と避難指示の一本化については、重く受け止めている。今までは、空振りを恐れずに避難勧告を出すという方針であったが、今後は方針を修正する必要がある。
- ・ 各自治体によって状況が異なることがないように、自治体間の連携が必要である。
- ・ 自然災害の激甚化や広域化を踏まえ、住民の避難行動のあり方を住民に伝えていく必要がある。そのために行政として行動すべきことを明確にする必要がある。
- ・ 広域避難と合わせて、感染症対策も重要である。

以上